

自主運営マニュアル

本連盟のリーグ戦における競技運営は男女1部を除いて自主運営とする。又、自主運営を行うにあたって代表校を決める。以下に定める項目の範囲内で自主運営を行う。

1 代表校について

代表校は各部男女につき1校とし、各部理事が行うが、所属する大学、または理事が責任を持って大学を選出する。代表校は、その業務の関係で、会場校のチームが望ましい。

2 代表校の仕事について 代表校は次の事を行なう。

2-1 競技会までの準備

①各部リーグ日程・会場の決定

- ・代表者委員会において各部内で話し合い、原則として代表者委員会当日に内定される。男女の日程・会場が異なっても構わない。さらに、地理的条件により生じる負担、金銭、遠征所要時間などをできるだけ公平になるよう努力する。
- ・大会期間の範囲において、当該リーグ所属校の公式学校行事（教育実習等）を考慮し日程を決定することが望ましい。

② 競技荷物の受渡し

自主運営を行うにあたっての競技荷物の受渡しを原則として代表校が学連事務局にて行う。競技荷物の内容については後述。

③ 学連事務局への連絡

日程・会場が決定したら、指定された期日までに学連事務局及び広報委員長まで必ず連絡する。

代表校の変更

代表校は任期1年とする。但し、代表校が昇格又は降格した場合はその代表校が責任をもって引継ぎ校を決定する。なお引継校は原則として残留チームから決定する。

2-2 競技会当日の仕事

①荷物の運搬

受け取った競技荷物を競技会当日に試合開始に間に合うように運搬する。（競技荷物を競技会場に置いておける場合は初日のみ）

②競技会場の設営

プログラムの当番校がコート等の設営を行う。試合用物品は当番校の間で引き継ぐ。

③試合後の仕事

試合結果は代表校が確認の上、試合結果入力システムへの入力を行う。もし入力できない場合は、その日のうちに東海学連広報委員長（愛知産業大学：後藤浩史）に mail にて報告し、後日入力を行う。

愛知産業大学 後藤浩史 tokaigakuren-koho@nifty.com

2-3 競技会後の仕事

①競技荷物の返還

競技会が終了したら原則として代表校は速やかに競技荷物を学連事務局に返還する。

3 競技会の荷物について 次の物を学連から貸し出す。

3-1 競技用品

- | | | |
|-----------------|-------------------|------------------|
| ①ライン旗……………1 (4) | ②サイドバンド……………1 (2) | ③警告カード……………1 (1) |
| ④アンテナ……………1 (2) | ⑤スケール……………1 (1) | ⑥ネット……………1 (1) |
| ⑦ボール……………1 (3) | ※数字はコート数 () 内は個数 | |

3-2 事務用品

- | | | | |
|------------------|----------------|-------------|----------------------|
| ①文房具 | ②各章（部、監、C、M、T） | ③ゴミ袋 | ④コート名（A・B×2、本部、締め切り） |
| ⑤チーム名（得点版に貼る） | ⑥参加申し込み書 | ⑦代理届け出用紙 | ⑧競技ノート（コピー） |
| ⑨主務名簿 | ⑩I F | ⑪星取表、組み合わせ表 | ⑫プログラム |
| ⑬ルールブック | ⑭競技要項 | ⑮リベロベスト | ⑯笛（長笛、短笛） |
| ⑰タオル（審判用・ボール拭き用） | ⑱賞状 | ⑲お礼状 | |

4 競技会の形式について

4-1 試合形式について

- ・2部は5セットマッチで、3部以下は3セットマッチで行う。
- ・組み合わせについては、競技マニュアルに準ずるが、授業や会場との距離等を考慮し、試合順序を変更してもよい。尚、変更がある場合は指定された期日までに学連事務局に連絡すること。但し、対戦相手の順序は変更しない。土曜日の開催（試合開始時間等）については、授業・遠征所要時間を考慮し、対応する。

4-2 審判について

審判は基本的に学生で行うことを原則とするが、必要に応じて地元チームが責任をもって確保する。